

ビル管理技術科

令和7年9月修了
訓練受講生の感想です

「苦手な課題をクリアすると
成功体験になり、自信に繋がりました。」

「教室にはビル管理関連の求人票が
掲示されており、気軽に確認することができました。」



熱血指導

語りがアツい！

とにかく熱い竹村です。
受講生からの相談には本人が納得するまで、いくらでも付き合います。

ポリテクセンター香川でビル管理技術科を担当しています竹村です。

ビル管理技術科が就職先として想定しているビル設備管理の仕事では、ビル・建物の快適な空間を維持するために電気、空調、給排水、防災などの数多くの設備を管理しなければなりません。そのためには幅広い多くの知識・技術が必要になります。次から次へと変わるカリキュラムをこなすのは大変ですが、毎年60名近くの方が入所し、その大半がビル管理・設備管理の業界へ就職を考えています。

ときに『ライバル』となる場面もありますが、多くの方は互いに励まし合い競い合って向上する『仲間・同志』として就職活動に臨んでおられます。私は就職活動に必要な要素の一つに「情報収集力」があると考えています。当然、1人より2人、2人より15人のほうが集まる情報量が多くなり、より条件の良い就職先を見つけることができます。

年齢、経験、性別が異なる仲間と同じ目標に向かって進む6ヶ月間は大変貴重です。後悔することの無いよう、不明な点がございましたらいつでもご連絡下さい。お待ちしております。

令和 7 年 9 月修了/男性/52 歳/前職：ペットショップ勤務

■受講動機

前職は、小売業に 29 年勤めていました。家庭環境の変化に伴い、転職を決意し退職しました。異業種ではありますが、以前から興味があった消防設備関連の仕事を中心に就職活動を実施しました。しかし年齢や経験、必要な資格がないため結果がでない日々が続いていました。

そんな時、ポリテクセンターの「ビル管理技術科」の受講生募集のチラシを拝見し、消防設備に関する講義があることを知り応募をしました。

■受講した感想

新しいことを知る「学び」の楽しさ、大切さを再認識出来ます。

「ビル管理技術科」で幅広い知識について学ぶ機会があります。電気設備、給排水設備、消防設備、空調設備など多岐に渡ります。経験がない授業が多くついていけるか不安が大きかったです。

特にシーケンス制御や電気工事の実習では、ほぼ経験がない作業でしたので、内容を把握するまで、時間がかかりました。指導員の方やまわりの受講生に確認し、講義を進むにつれて、理解が出来ました。そして苦手な課題をクリアすると成功体験になり、自信に繋がりました。

■資格取得について

受講した科目の資格取得に際しては、指導員の方のフォローが期待できます。

また、同じ受講生同士で情報交換を行うことで、勉強のモチベーションの維持ができました。

私は、入所前から消防設備士の資格所得を目指して、勉強をしていました。只、受講を進めていくうちに他の資格も興味を持ちました。特に「第二種電気工事士」の資格は、保有することで選べる仕事の幅が広がると思い、挑戦しました。

第二種電気工事士技能試験の補講をして頂きました。技能試験の工程で、工具を使用した電線の輪作り作業があるのですが、短時間で適正な作業が出来ずに苦悩していたところ、指導員からの適切なアドバイスを頂きできるようになりました。また、同じ受講生の方に攻略本を貸してもらい、課題に取り組みました。その結果、第二種電気工事士試験も無事合格しました。ありがとうございます。

■就職について

私は、消防設備関連の仕事を中心に就職活動をしてきました。しかし、訓練受講前から就職活動うまくいってなかったことや、年齢の問題など不安がありました。

まず、履歴書と職務経歴書の書き方については、指導員に添削をしてもらいました。希望する企業が必要とする情報だけに絞り込み、人柄や得意分野を中心に強調して作成しました。求人票を見て複数社受けました。特に面接はある程度回数を行い、対策と自信を深めました。

その結果、希望職種である消防設備点検の企業に就職することが出来ました。「ポリテクセンターでの訓練を通して、新しいことに挑戦する楽しさや失敗しても工夫して再挑戦する大切さを学びました。」と面接の際にお伝えしたことが、採用に繋がったと思います。

就職活動において、ポリテクセンターで過ごした時間は大変有意義でした。指導員の皆さん、大変お世話になりました。感謝!!

■受講動機

前職は工場で機械オペレーターとして勤務していましたが、慢性的な腰痛が悪化したため退職しました。腰への負担が少ない職種を探していたところ、ビル管理に関心を持つようになり、資格取得や就職活動に役立つと考え、「ビル管理技術科」の職業訓練を受講することに決めました。

■受講した感想

電気設備・給排水衛生設備・空気調和設備・消防設備など、ほとんどの授業で実際に設備を見たり触れたりできるため、予備知識がなくても理解することができました。また、設備に苦手意識がある方でも、クラスメイトと一緒に学ぶことで楽しく取り組めると思います。

指導員の方々は質問の時間を必ず設けてくださり、過去の受講生の質問を踏まえた丁寧な説明も多く、とても学びやすい環境でした。

訓練生は 50～60 代が中心で 20～40 代は少数でしたが、皆さん気さくに話しかけてくださり、休憩時間も和やかに過ごすことができました。

■資格取得について

「第二種電気工事士」と「危険物取扱者乙種第 4 類」の資格は、ビル管理はもちろん、幅広い分野で役立つと思い挑戦し、無事に合格することができました。

教室ではクラスメイトと資格勉強の進み具合を共有したり、おすすめの参考書や動画を紹介し合ったりして、有意義で楽しい時間を過ごせました。

また、電気工事士の技能試験対策として約 1 か月にわたり補講を受けることができ、当初は 50 分ほどかかっていた作業も、最終的には 25 分程度で仕上げられるようになりました。技能試験の補講は独学では習得が難しいため、特に価値ある時間となりました。

■就職活動について

教室にはビル管理関連の求人票が掲示されており、気軽に確認することができました。また、授業前に求人を紹介していただいたり、希望者向けの企業説明会に参加したりすることで、仕事のイメージを具体的に掴むことができました。

最終的には指導員の方との面談を通じて希望する職種や業種を伝え、紹介いただいた求人に応募し、無事採用していただくことができました。

面接の際には取得した資格についても評価していただき、資格取得の大切さを改めて実感しました。

ポリテクセンター香川では、就職支援から資格取得まで幅広くご支援いただき、とても充実した 6 か月間を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

Q1. ビル管理技術科の訓練を受けてどの様な職種に就いていますか？

A1. 主に設備管理、施設管理、施設警備、ビルクリーニング（清掃）工事関係（給排水、電気、空調設備、消防）です。

Q2. ビル管理技術科の訓練を受けてどの様な就職先がありますか？

A2. 修了後に就職された方の多くは、以下の施設で勤務しています。

設備管理： ● 県庁 ● 高松市役所 ● 商業施設
 ● 病院 ● 各事務所ビル ● 水処理施設(上下水)
 ● ホテル

施設管理： ● 運動施設（運動公園、体育館、プール）

施設警備： ● 病院 ● 放送局 ● 工場

Q3. 訓練期間中に就職が決まったら、どうなりますか？

A3. 就職の時期については、内定を頂いた企業様と相談して頂き、訓練期間内の就職になった場合は、その時点で訓練は早期終了となります。

Q4. 電気設備エンジニア科との違いは何ですか？

A4. 電気設備エンジニア科（以下エンジ）とビル管理技術科（以下ビル）の共通する科目は、主に電気工事の分野になりますが、エンジでは、電気工事に必要な知識と技術の習得はもちろんのこと、木造やコンクリート造の建築物における壁配線工事や天井配線工事といった、施工中心の内容となっています。

ビルの場合、電気工事の内容は、電気の仕組みや修繕に必要な配線技能といったビルの管理で必要な知識と技術の習得を目指しております。

また、ビルでは、電気だけでなくその他の設備（給排水衛生設備、空調設備、消防設備等）や清掃（ビルクリーニング）、室内環境測定など、様々な知識と技術を習得する内容となっています。

施工を含めた「電気工事」を学びたい場合は、「電気設備エンジニア科」、ビルに付随する「設備」の知識と技術を学びたい場合は「ビル管理技術科」となります。



ポリテクセンター 香川

〒761-8063 高松市花ノ宮町 2-4-3

☎ 087-867-6716（訓練課）

利用者の声はこちら⇒

